

南部農林高校までの道路整備を

答 令和5年度から造成工事を行う



問 津嘉山十字路から南部農林高校までの道路の整備状況を伺う。

町長 ご指摘の箇所については令和5年度から造成工事を行い、引き続き道路整備工事を行う。

問 津嘉山十字路から津嘉山南十字路までの道路拡幅工事についての状況を伺う。



津嘉山十字路から南部農林への道路

町長 沖縄県に対し要請を続けているが、現時点で事業化のめどはまだないと聞く。引き続き早期事業化に向けて要請を行う。

問 バス会社が公募しているネーミングライツを活用して、国道507号のバス停屋根設置ができないか。

都市整備課長 ネーミングライツを活用し、近隣の企業側から取り組みがなされるような状況であれば、バス協会を通してそういったものを活用すべきだと、町としても考えている。

児童館を学童活用へ

問 学童の待機児童を伺う。

こども課長 令和5年度入所の待機児童は、同3月20日時点で61名である。

問 児童館を活用した学童保育ができないか。

こども課長 ゼロ歳から18歳までの児童について、その保護者も交えて自由の入館が可能というような位置づけで、特に放課後においての利活用が行われていることから、学童に特化した活用のほうは現在検討はしていない。

保護司会との連携強化を

問 経済的に困窮する若年者等の就業に必要な資格、免許等の取得費用の助成ができないか。

町長 保護観察対象者における生活困窮者支援に関しては、今後調査を行う。

問 沖縄市では、生活保護世帯の方が就業するための免許、様々な就職に役立つ11種類の資格取得費用を全額補助している。若者就業支援プログラムを南風原町でも取り組むことができないか。

総務課長 本町では、相談がある場合にはハローワークでの就労支援を紹介するような形にはなっている。ただ大きなことだと考えており、先進地の事例等を調査研究させていただきながら、本町で取り組める支援制度がないのかを検討していきたい。